

---

# ご あ い さ つ

---



トーナメントディレクター  
**橋本 幸夫**  
(総務省)



東京新聞事業局局長  
**松川 貴**

第32回 DUNLOP SRIXON ミックスダブルステニス大会が開催されます。

この大会は、ペアのいずれか1人が実業団に所属していれば、参加が可能となっている唯一のミックスダブルス大会です。職場のテニス仲間のほか、職場外や地域、テニスサークルの仲間、友人・知人家族などでペアを組み参加することができ、他の大会とは違った楽しみ方があります。

初心者から上級者までのクラス（技量）別と、親子・兄弟・姉妹等のファミリーと、そしてペアの年齢合計が80歳以上のいろいろな組合せでの出場が可能なユニークな大会です。また、今大会から、クラス名称を一部変更しました。よりたくさんのお出場者を迎え、盛り上がった大会になることを願っております。

晩秋のテニス日和の中で、日頃の練習成果を存分に発揮し、心地よい汗を流して楽しんでいただければと思っております。

最後に本年も東京新聞社様、東京中日スポーツ社様の御後援、株式会社ダンロップスポーツマーケティング様の御協賛をいただき厚く御礼申し上げます。

このたび「第32回 DUNLOP SRIXON ミックスダブルステニス大会」が盛大に開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。

今年の四大大会では、錦織圭選手をはじめ、杉田祐一選手、大坂なおみ選手、また車椅子テニスの上地結衣選手など、めざましい活躍を見せた日本人選手が多く、一方でベテランの伊達公子選手が現役引退を決意するなど、日本のテニス界の話題が豊富なシーズンでした。色々と注目を浴び、テニス人気はさらに高まる中、今回で32回目の開催をむかえる本大会が、今後ますます発展されますよう、心より祈念しております。

東京新聞・東京中日スポーツは、出場される皆様のご活躍を紙面でご紹介させていただくことで、微力ではございますが応援してまいります。

最後になりましたが、本大会開催にご尽力された一般社団法人東京都テニス協会様をはじめとする関係各位に敬意を表し、ご挨拶とさせていただきます。